事業番号	15　10　01

事業改善シート（30年度実施事業分）

□当初要求　□当初予算案　■補正予算案　□点検

事　業　名	スポーツ環境整備管理事業費	部局	教育委員会事務局	課・室	スポーツ課
		実施期間	S37 ～	E-mail	sports-ka@pref.nagano.lg.jp

総合5か年計画（しあわせ信州創造プラン2.0）	
総合的に展開する重点政策	3-4 2027年国民体育大会・全国障害者スポーツ大会に向けたスポーツ振興

1　事業の概要

現状（予算編成時）	○県営体育施設は、いずれの施設も建設から20年近く経過し、老朽化が進行していることから、改修が必要な箇所が増加している。 ○白馬ジャンプ競技場のラージヒルジャンプ台は本州で唯一の施設であり、国際大会や全国大会の開催、県内選手の練習等に活用されている。	30年度補正後額	1,376,089 千円
		職員数	1.50 人
目指す姿	○県営体育施設の維持管理を適切に行いつつ、施設の老朽化に伴う改修や競技規則に沿った改修を適時実施し、施設機能の維持・向上及び利用者の安全かつ快適な利用を図る。 ○長野冬季五輪の開催県として、県が所有するオリンピック施設（ラージヒル）を活用した「FISサマーグランプリジャンプ白馬大会」の開催を支援し、有形無形のオリンピック財産を継承するとともに、スキー競技の振興を図る。 （主な実施内容：県営体育施設維持管理、冬季国際大会経費補助、県立武道館建設、スポーツ推進審議会開催　など）		

事業コスト

区　分（単位：千円）		28年度	29年度	30補正後
予算額	前年度繰越			0
	当初予算	751,537	214,304	1,376,089
	補正予算	43,166		0
	合計（A）	794,703	214,304	1,376,089
Aの財源	一般財源	308,707	123,801	304,046
	県　債	337,000	83,000	771,000
	国庫支出金			16,840
	その他	148,996	7,503	284,203
決　算　額（B）		720,479	199,894	
概算人件費	職員数（人）	1.50	1.50	1.50
	概算人件費（C）	11,871	12,153	12,153
概算事業費（B（A）+C）		732,350	226,457	1,388,242

指標及びその達成状況

No	成果指標	28年度末	29年度末	30年度 目標値	30年度 成果	30年度 達成状況
①	FISサマーグランプリジャンプ白馬大会入場者数 ※上段　:晴天時 括弧書:荒天時	ー （5,880人）	13,390人 （　ー　）	14,000人 （6,000人）		

成果指標設定理由	①県有施設の有効利用度とオリンピックレガシー継承の状況を把握するため、「FISサマーグランプリジャンプ白馬大会」の入場者数を成果指標に設定

補正により取り組む事業内容	・特財充当等に伴う財源更正

2　事業を構成する細事業の内容

（単位：千円）

No	細事業名	30年度　実施内容（予定）	職員数（人）	30年度（補正前）	30年度（2月補正）	30年度（補正後）
1	スポーツ推進審議会開催事業費	スポーツの推進に関する重要事項の調査審議	0.10	192	0	192
2	冬季国際大会経費補助事業費	「FISサマーグランプリジャンプ白馬大会」開催経費に対する補助を実施する	0.10	7,000	0	7,000
3	県営体育施設管理運営事業費	長野・上田野球場及び白馬ジャンプ競技場の維持管理及び改修工事を実施する	0.30	200,505	0	200,505
4	県立武道館建設事業費	本県の武道振興の拠点となる県立武道館の建設	1.00	1,168,392	0	1,168,392
						0
						0
						0
						0
		合計	1. 50	1,376,089	0	1,376,089